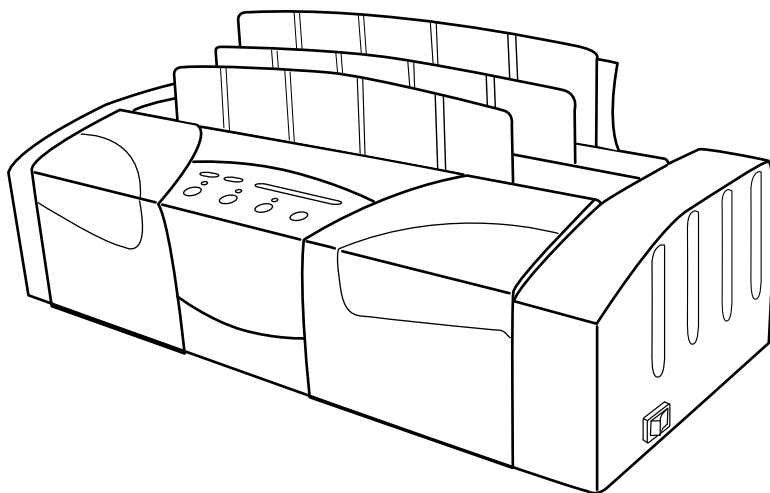


取扱説明書

サーマバインド500T



GBC 日本ジ・ピー・シ-株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL.03(5351)1801

はじめに

このたびは、GBCサーマバインド500Tをお買い求めいただき、ありがとうございます。

GBCサーマバインドはいつでも、どこでも、簡単に、短時間で、きれいに製本することができます。専用カバーにあらかじめ塗布された特殊接着剤を熱で溶かし製本する糊付け製本機です。ご使用前に、必ず本取扱説明書をよくお読みいただき、未長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。また、本書は必ず保管してください。

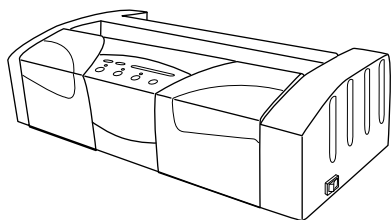
目 次

内容物の確認	1
ご使用上の注意	2
各部の名称と働き	4
サポートボードのセット	6
製本する前に	7
操作の手順	8
こんなときは	11
仕 様	12
保証とサービス(保証書)	

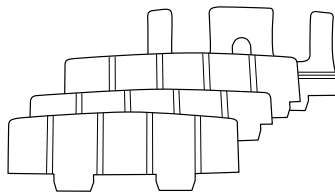
内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることを確認してください。
後述の方法にしたがってサポートボードをセットしてご使用ください。

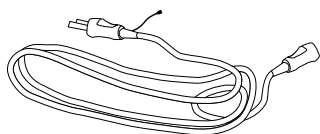
マシン本体



サポートボード (4枚)



電源コード



取扱説明書



ご使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



高温注意

使用中および使用直後は、本体内部のヒーター板は高温になりますので手を触れないでください。

やけどの原因になります。



本体内部にヒーター板がありますので、絶対に幼児には使用させないでください。

やけどの原因になります。



塗れた手で電源プラグを扱わないでください。

感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたり、しないでください。

火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。

感電や思わぬけがをする恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



注意



本機は糊付け製本機です。本機を製本以外の目的では使用しないでください。
故障の原因になります。



本機は本体内部のヒーター板の熱を利用して製本しますので、感熱タイプの
用紙(ワープロ用紙、ファックス用紙など)は織じ込まないでください。
変色することがあります。



お子様の手の届かない、安定した場所に設置してください。
けがの原因になります。



移動の際は落としたり、強くぶつけたりしないでください。
故障の原因になります。



燃えやすいものを近くに置かないでください。
火災の原因になります。



スロット部には専用製本カバー以外の異物を絶対に入れないでください。
火災の原因になります。



本機の上に物を置かないでください。
スロット部及び製本直後の加工物は高温になっていますのでご注意ください。
火災、やけどの恐れがあります。



使用後および設置場所を変える際は、必ず電源スイッチを切って電源プラグ
をコンセントから抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。



異常な温度の場所で使用しないでください。ストーブなどの近くやクーラー
などの冷気の直接当たる場所、直射日光の当たる場所は避けてください。
火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。
火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。

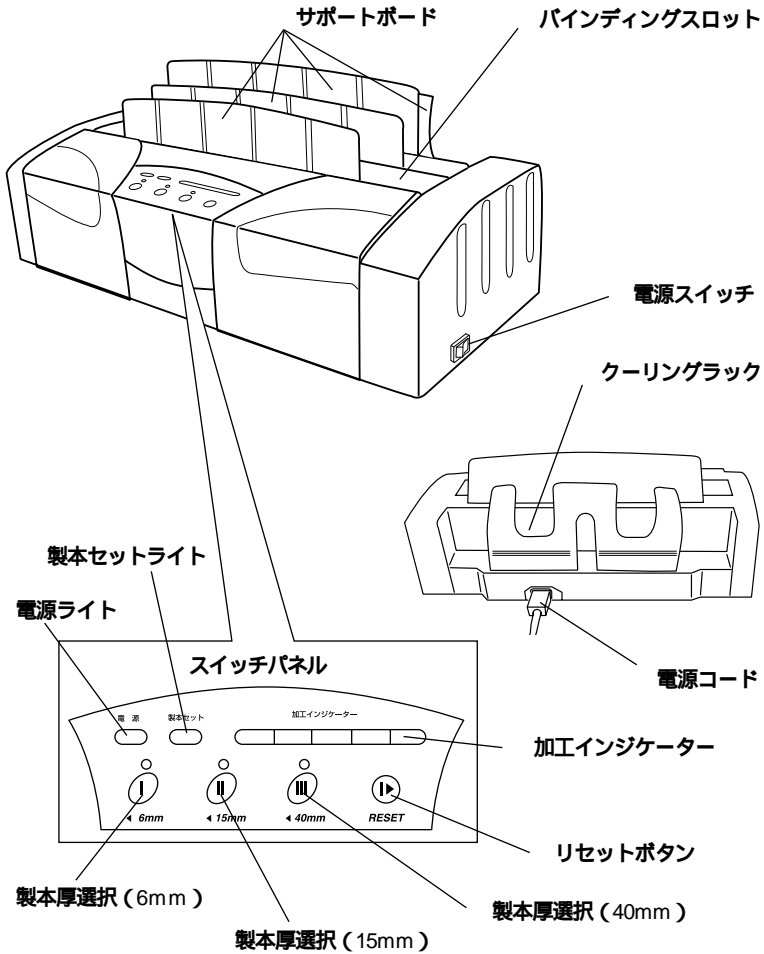


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できる
ように、コンセントの近くにもものをおかないでください。



電源は必ずAC100V電源をご使用ください。本機は消費電力が大きいので、
タコ足配線はしないでください。
火災、感電の恐れがあります。

各部の名称と働き



バイディングスロット

書類をカバーに挟みこみ、バイディングスロットに入れ、製本します。カバーの背がスロット底面にあるヒーター板に接するように入れてください。

サポートボード

製本・冷却時に、緩じる書類を支えるボードです。本機を使用する前に、付属のサポートボードを本体にセットしてください。

電源スイッチ

電源スイッチを押すと、電源ライト(赤)が点灯し、ヒーター板の温度が上昇を始めます。約30秒後ウォームアップが終了し、製本可能になります。

電源ライト

電源ライト(赤)が点灯し、電源がオンになっていることを知らせます。

製本セットライト

製本する書類がバイディングスロットに入りますと、製本セットライト(オレンジ色)が点灯し、製本中であることを表示します。

加工インジケータ

製本の進行状況を5つの加工インジケータ(緑色)が表示します。5つの加工インジケータがすべて点灯しますと、製本完了です。

製本厚選択(6mm)

使用するカバー厚みが0~6mmの場合は、この選択ボタンを押して、このモードで使用してください。上部にあるライトが点灯します。

製本厚選択(15mm)

使用するカバー厚みが9~15mmの場合は、この選択ボタンを押して、このモードで使用してください。上部にあるライトが点灯します。

製本厚選択(40mm)

使用するカバー厚みが18~40mmの場合は、この選択ボタンを押して、このモードで使用してください。上部にあるライトが点灯します。電源投入時はこの「40mmモード」が自動的に選択されます。

リセットボタン

10分間使用しない場合は、バイディングスロットが閉じ、パワ-セーブモードになります。リセットボタンを押すと、パワ-セーブモードを解除し、使用できる状態に戻ります。

クーリングラック

製本完了を知らせる加工インジケータがすべて点灯し、その後点滅し、完了ブザーが鳴りましたら、書類をスロットより取りだし、ラックに立てて冷却します。

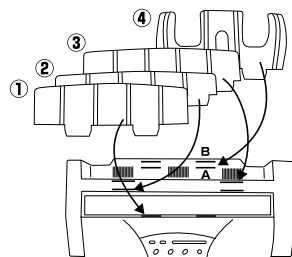
電源コード

電源は必ずAC100V電源をご使用ください。

サポートボードのセット

付属のサポートボード(4枚)を右図のように、手前から順番にマシン本体のスリットに奥まで差し込んでセットしてください。

最背面のクーリング用サポートボードは製本する書類の厚さに応じて、AかBを利用してください。



製本する前に

綴じる書類の厚さにあった背幅のカバーをご用意ください。

(綴込枚数：コピー用紙 64g/m²)

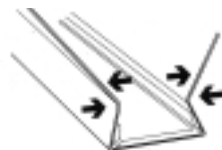
背幅	綴込枚数	背幅	綴込枚数	背幅	綴込枚数
0mm	～15枚	15mm	～150枚	30mm	～300枚
3mm	～30枚	18mm	～180枚	35mm	～350枚
6mm	～60枚	21mm	～210枚	40mm	～400枚
9mm	～90枚	24mm	～240枚		
12mm	～120枚	27mm	～270枚		

製本する書類を良くさばいて、綴じる側の背をきれいに揃えてください。

綴じる書類のサイズが各々違う場合は、より注意して綴じる側の背をきれいに揃えてください。



きれいに製本するために、書類をカバーにセットする前に、カバーの筋に沿って図のように折ってください。

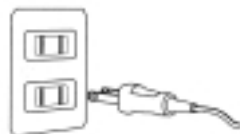


書類をカバーに挟み、書類の背(綴じる側)を接着剤に密着させます。この時、接着剤の面から書類がはみ出さないようにセットしてください。



操作の手順

電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



電源スイッチを押してください。

電源ライト(赤)が点灯し、準備中になります。

約30秒間お待ちください。製本可能になります。

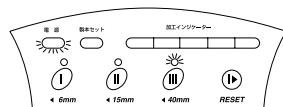
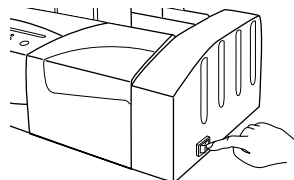
電源投入時は、この「40mm」モードが選択されており、

「40mm」製本厚選択ライト(赤)が点灯します。

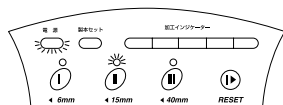
使用するカバー厚みが6mm以下の場合は、「6mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。

使用するカバー厚みが9～15mmの場合は、「15mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。

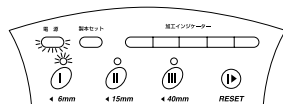
使用するカバー厚みが18～40mmの場合、また18mm以下でも同時に数冊を製本する場合は、「40mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。



「40mm」モード(電源投入時)



「15mm」モード



「6mm」モード



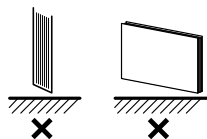
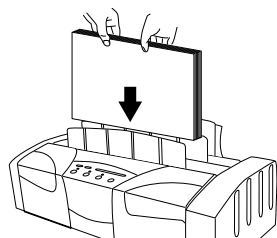
注意



高温注意

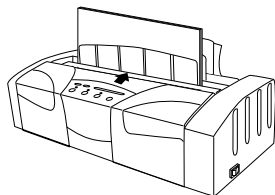
本体内部のヒーター板は高温になりますので手を触れないでください。

カバーにセットされた書類の背を下にして、バインディングスロットに入れます。この時、カバーの背の全面がすべてヒーター板に接するようにセットしてください。製本セットライトが点灯し、バインディングスロットが自動で閉じます。ヒーター板の熱により接着剤が溶解し製本します。



オートスライド機能

バインディングスロットに製本する書類を出し入れますと、センサーが働き、最前部のサポートボードが自動的に開閉します。

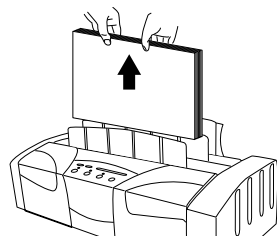


加工インジケータライトが、順番に点灯し、全てのライトが点灯をすると、次に約10秒間、ヒーターが振動します。この振動の間、ライトが点滅し、ヒーター振動が終了するとライトが消え、バインディングスロットが自動的に開き、ブザー（ピーという音）が2回鳴って製本終了を知らせます。

ブザーが必ず2度鳴ってから製本対象物を取り出してください。（1度目のブザーで取り出しますと加工インジケータが点灯したままになります。この状態では連続して製本が出来ず、リセットボタンを押す必要が生じます）

書類を必ずスロットから取り出してください。

そのまま放置しておきますと、余熱により接着剤が書類に浸透してしまい、接着力が弱くなります。



バイブレーション機能

製本の最終工程において、ヒーター板がバイブレート（振動）して、書類と「溶けた糊」をしっかりと接着させます。

スロットから取り出したら、カバーの背のエッジに沿ってハンカチ等を使用して押えてください。

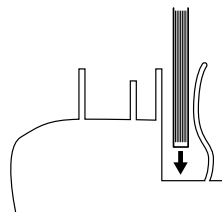


注意

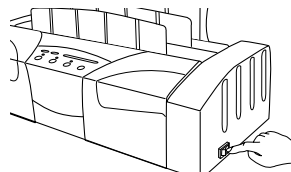


カバーの背のエッジは高温になっていますので、やけどなどに充分注意をしてください。

カバーが右図のように垂直に立つ状態にして、クーリングラックへ立ててください。書類は接着剤を冷却するために、少なくとも2分間はクーリングラックへ立てておいてください。約3分間で接着力が完全なものになります。



製本が完了しましたら、必ず電源スイッチをオフにしてください。



パワーセーブ機能

電源が入っている状態で、10分間以上使用しないと、パワーセーブ機能が働いて、バインディングスロットが閉じ、パワーセーブモードに入ります。再度使用する場合はリセットボタンを押してください。サポートボードが開き、使用可能となります。

カバーとサイズの違う書類を製本する場合

用意したカバーより小さい書類を製本する時は、大きなサイズのまま製本し、後で書類に合わせてカバーをカットしてください。

こんなときは

現象	原因・対処法	参照ページ
製本できない (接着剤が溶けない)	<p>電源スイッチを入れましたか？ 電源スイッチを入れ、電源ライト(赤)を点灯させてください。</p>	7ページ
	<p>製本厚選択で正しいモードを選択しましたか？ 使用するカバーが6mm以下の場合は、「6mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。 使用するカバーが9～15mmの場合は、「15mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。 使用するカバーが18～40mmの場合は、「40mm」モードを選択し、製本厚選択ライトを点灯させてください。</p>	7ページ
	<p>カバーが正しく製本機にセットされていたか？ カバーの背の全面がヒーター板にきちんと接するようにセットし、操作手順にしたがってもう一度やり直してください。</p>	8ページ
	<p>紙が不揃いのまま製本していませんか？ 接着剤に接する側の書類をきちんと揃えて、カバーにセットしてください。</p>	6ページ
製本加工後、 ページが脱落した	<p>使用するカバーの背幅の選定が適切でしたか？ 緩じる書類の背幅がカバーの背幅より厚いと、書類の両端のページが接着剤に接しないこととなりますので、適切な背幅のカバーをご使用ください。</p>	6ページ
	<p>冷却時間をおかないで見開いていませんか？ 製本終了後、必ず2分間以上はクーリングラックに置き、冷却してから見開いてください。</p>	8ページ

現 象	原 因・対処法	参照ページ
<p>ヒーター板の上にクリップなどを落としてしまった?</p>	<p>製本終了のブザーが鳴った後もスロットに書類を入れたままにしていますでしたか? 終了ブザーが鳴りましたら、必ずスロットより書類を取り出して、クーリングラックに置き、冷却してください。そのまま放置しますと、余熱により接着剤が書類に浸透してしまい接着力が弱くなります。</p> <p>製本時、ヒーター板は高温状態になっていますので、電源スイッチを切り、ヒーター板を十分に(電源スイッチを切ってから約15分以上)冷却してから取り外してください。</p>	<p>8ページ</p>

仕 様

製 品 名	サーマバインド 500T
品 番	GTT0500
サイズ(W)×(D)×(H)	485 x 225 x 200 mm
質 量	5.0 kg
電 源	100 V 50/60 Hz
消費電力	650 W
< 製本能力 >	
最大加工幅	390mmまで (EDPサイズ【11インチ】長辺サイズ)
最大加工厚	40mmまで (背幅の薄いものは数冊同時処理可能)
製本時間	「 6mm 」モード 約 50秒 「 15mm 」モード 約 85秒 「 40mm 」モード 約105秒

保証とサービス

保証書は内容を確認のうえ、保存してください。

販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
 - a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
 - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- (5) 性能保守部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ リ ト リ 線

サーマバインド 保証書

品 名	サーマバインド 500T
機 種	GTT0500
保証期間	1年
シリアルNo.	

お買上げ日	年 月 日
お 客 様	ご芳名
	ご住所

GBC製品をお買上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買上げの販売店が無償修理いたします。お買上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	住所/店名
TEL	()

GBC 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03(5351)1801

印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。